

風疹（三日ばしか）

どんな病気？



風疹は風疹ウイルスの飛沫感染によっておこり、発しん、発熱、首や耳の後ろのリンパ節がはれることを主な症状とする病気です。風疹にかかると、ときに関節症・血小板減少性紫斑病・脳炎などの合併症を併発することがあります。また免疫のない妊婦が妊娠初期にかかると白内障・心疾患・難聴等の症状を先天性風疹症候群（CRS）児を出生することがあります。予防はワクチン接種以外ありません。

ワクチンの接種対象

定期接種では、第1期：1歳児、第2期：小学校入学前1年間の小児に、麻しん風しん混合（MR）ワクチンまたは麻しんワクチンを接種しますが、原則としてMRワクチンを接種します。